

第5回 四国生物多様性会議in西条



天狗黒茶、イノシシカレー
じゃこ天などが味わえる！
「チリメンモンスター探し」
もやってみよう！

2020年、 生きものたちと里地と 私たちの近未来は？

2015年12月5日(土)

11:00~17:15 西条市中央公民館

【住所】西条市周布401-1

【電話】0898-65-4030

参加費：無料



11:00~ 生きもの恵みブース

山~里~海、いろんな環境があって、
生きもの恵み豊かな愛媛県。
試食や販売のブースでおいしく実感しよう！

11:00~ 生きもの保全ブース

NPO・学校・企業などが、生きもの生態の調査・研究、生きものがすすめる環境づくり、自然の恵みを活かす特産品作りなどの活動を紹介するブースを設けます。ブースの人にいろいろ聞いてみよう！

13:00~17:15 四国生物多様性会議

【基調講演】

『生物多様性 その基礎から、
日本・世界の動きまで』

生物多様性って分かりにくいでしょうか。
世界と日本の各地を日々飛び回るこの分野の専門家が、言葉の意味から、世界や日本で展開されている取組ま で、分かりやすく紹介します。暮らしの中からこの課題に取り組むヒントも紹介します。

講師：道家 哲平 さん

日本自然保護協会 自然保護部 国際担当主任
国際自然保護連合（IUCN）日本委員会事務局長

【四国四県からの話題提供】

- ◆「西条の自然の成り立ち、圃場整備と鳥類」
山本 貴仁 さん
NPO法人西条自然学校 理事長（愛媛）
- ◆「川で遊んで、なぜおもしろい？~川遊び文化の再生~」
塩崎 健太 さん
NPO法人川塾 代表理事（徳島）
- ◆「『これなあに？』を大切にする自然かんさつ会
~ナチュラリストが取り組む香川県内の活動~」
三浦 大樹 さん
NPO法人みんなで作る自然史博物館・香川 理事
ナチュラリストネットワーク・香川 代表（香川）
- ◆「生物多様性の視点から見た農と市民の接点」
谷川 徹 さん
農と生きもの研究所（高知）

【意見交換】

「里地の生物多様性の保全に、必要なこととは？」



【関連イベントのご案内！】

■12月4日（金）16:00~17:30
愛媛県美術館研修室（松山市）において、
NACS-J（日本自然保護協会）市民カレッジ
『いま、改めて知る、
生物多様性という言葉の奥深さin愛媛』
が開催されます！

詳しくは で検索

■12月6日（日）
『西条市の自然をめぐるエクスカッション！』
①うちぬきウォークラリー
②神秘のシダ・コケ・ミステリーエコツアー
詳しくは、裏面へ！

■問合せ：NPO森からつづく道 TEL/FAX：089-992-9152 E-mail：info@morimichi.org

主催：NPO森からつづく道 共催：四国生物多様性ネットワーク

後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、西条市、西条市教育委員会、環境省中国四国地方環境事務所高松事務所
四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)、愛媛新聞社

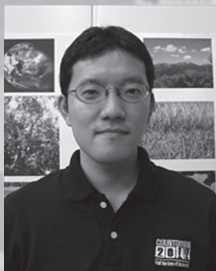
第5回 四国生物多様性会議in西条

2020年、生きものたちと里地と私たちの近未来は？

【開催趣旨】

2010年に名古屋市で開催された生物多様性条約・締約国会議(COP10)において、生物多様性を守るために2020年までに達成すべき20の目標「愛知ターゲット」が定められ、世界各国で、日本各地で、取組が進められています。人々が自然に働きかけ、耕作してきた里地にはその環境を利用して多種多様な生きものたちが生息しています。ところが、里地は減少傾向をたどり、生きものたちと共にあった、豊かな暮らし・伝統・風景が失われつつあります。5年後の2020年、里地はどのような方向にあるでしょう？

今回の四国生物多様性会議では、里地の生物多様性に関する問題提起とともに、自然と関わる機会づくり、里地の維持のための取組など、保全につながる実践について話題提供していきます。自然の恵みを実感したり、里地の生きものを観察し、ユニークな生き残り戦略を知ったり。身近なところから、いっしょに学んでいきませんか。



【講師紹介】

どうけ てっぺい
道家 哲平さん

日本自然保護協会 自然保護部 国際担当主任
国際自然保護連合(IUCN)日本委員会 事務局長
生物多様性条約の NGO における第一人者。

国際的な情報収集・分析を行い、日本の生物多様性保全の底上げに取り組んでいる。2020年までの愛知ターゲット達成を目指し、企業や団体、自治体などのネットワーク化を行いながら、地域や企業の生物多様性戦略、「にじゅうまるプロジェクト」、UNDB-Jなどの生物多様性保全事業を推進している。



12月5日会場：西条市中央公民館
(西条市周布401-1、TEL0898-65-4030)

【生きものブース出展団体】

(株)石鎚観光、石鎚森の学校、今治自然塾、伊予農業高校、愛媛県自然保護課、愛媛県生物多様性センター、えひめ風車NET、おさかな館、大三島の自然を守る会、小田深山せんの森プロジェクト、加茂そばクラブ、かわらそば復活プロジェクト、環境省松山自然保護官事務所、西条市環境衛生課、西条市東予郷土館、西条自然学校、四国EPO、障害者事業所ピース、しまなみイノシシ活用隊、庄内ハッチョウトンボ保存会、丹原高校、東芝ライテック(株)、東予環境グループ、トキワバイカプロジェクト、なんち屋、日本自然保護協会、日本野鳥の会愛媛、伯方塩業(株)、福田百貨店、みかん家吉田の姫っこ地鶏、松山市環境モデル都市推進課、森からつづく道、由良野の森、やわはまじゃこ天クラブ、他。四国各県のNPOも出展予定！

12月6日(日) 西条市の自然をめぐるエクスカージョン!(参加無料)ご案内

①うちぬきウォークラリー・環境ウォーク

時間：10:00~12:00

集合：9:45、西条図書館北側中央緑地

定員：10人(一般参加の方と一緒にあります)

内容：石鎚山系の伏流水・うちぬきの恵みを受ける西条市中心部のアクアトピア水系を山本貴仁さん(西条自然学校)による解説を受けながら自然観察を行います。

主催：うちぬきウォークラリー2015実行委員会

②神秘のシダ・コケ・ミステリーエコツアー

時間：9:00~12:00

集合：8:50、西条市中央公民館

定員：20人(バスを出します)

内容：西条市丹原町の集落跡や鉱山跡地等を訪ねる里山の機能を考えるとともに、山村の昭和レトロを味わい、珍しいシダやコケが繁茂する生態系を観察します。

主催：NPO森からつづく道

【お申込み】NPO森からつづく道宛に、12月3日までに、FAXまたはE-mail(表面参照)で

①お名前、②電話番号、③住所、④年齢、⑤ご希望のコースをお知らせください。

※この事業は「平成27年度愛媛県「三浦保」愛基金」の助成を受けて実施します。